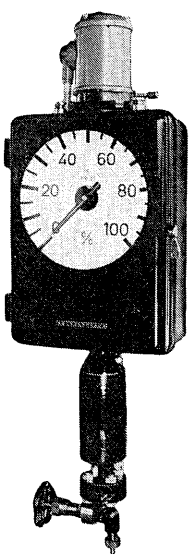
新製品紹介

テレパームアプグリフ付ピストン形精密圧力計
PPI 200/A 形 PLI 200/A 形

Piston Type Pressure Gauge with TELEPERM Abgriff
Type PPI 200/A, PLI 200/A

ピストン形精密圧力計はボイラ自動燃焼制御の主制御器として用いられることが多いのでマスタコントローラとよばれ，高圧を測定する圧力計として各方面で愛用されてきました．このたびさらにこのピストン形精密圧力計に回転角を直流電流に変換する電気発信器テレパームアプグリフを内蔵させたテレパームアプグリフ付ピストン形精密圧力計を開発いたしましたのでご紹介いたします。



第1図　テレパームアプグリフ付ピストン形精密圧力計外観
Fig. 1.　Outer view of piston type pressure gauge with TELEPERM-Abgriff

1. 概　　要

ピストン形精密圧力計は圧力を測定範囲に応じた断面積をもつピストンによって力にかえ，重錘とスプリングによってピストンを圧力に対応したある位置でバランスさせます．この時のピストンの動きはラック，ピニオン，カムの組合せによって指針および発信器に伝えられます．発信器テレパームアプグリフは回転角をカムから与えられ，それを直流電流に変換します。指針の回転角は 0～270°，テレパームアプグリフの軸の回転角は 0～22.5° で出力電流 0～50 mA が対応します。

2. 仕　　様

形　　式
- PPI 200/A　圧力測定用
- PLI 200/A　負荷測定用

圧力測定範囲

ピストン直径 (mm)	ベース圧力 (kg/cm²)	測定圧力幅 (kg/cm²)
11.5	5～ 30	0.6～20
7.98	10～ 60	1.2～40
5.64	20～120	2.4～80

電気発信器
- 名称・形式　テレパームアプグリフ，A
- 出力電流　DC 0～50mA
- 許容負荷抵抗　0～200Ω
- 電源電圧　100/200V
- 電源周波数　50/60%
- 消費電力　10VA
- 最大許容温度　50°C
- 直線性　±0.5%

圧力指示と負荷指示
- 圧力指示：平等目盛，標準目盛0～100%（時計方向）。テレパームアプグリフの出力電流は圧力に比例する。
- 負荷指示：自乗目盛，標準目盛0～100%（時計方向）。テレパームアプグリフの出力電流は流量負荷に比例する。
- 指示精度：測定圧力範囲の ±0.5%

テレパームアプグリフの組合せ変換精度　測定圧力範囲の ±0.5%

感度　測定圧力範囲の ±0.05%

使用圧力
- 止弁　W 250（250 kg/cm² まで）または W 100（100 kg/cm² まで）
- 油圧管　250 kg/cm²

ピストン回転用電動機
- 名称・形式　三相誘導電動機，SRC 66-4（当社三重工場製）
- 電源電圧　200V
- 電源周波数　50/60%
- 出力　60W
- 重量　53kg

3. 特　　長

1) 電気発信部の出力信号は直流電流で，遠方伝送，遠隔制御が容易であります。
2) ほとんどすべての電気式計器に接続できます。
3) 出力電流は電力線などからの誘導雑音の影響を受けません。
4) 許容負荷抵抗が大きくとれ，接続計器の追加による影響，伝送線路の温度変化に伴なう抵抗変化の影響がありません。
5) 電気発信部はユニット化され，交換・保守に便利であります。
6) 出力信号は直流0～50mAの統一信号ですので，受信側の計器を含めて互換性の点で有利であります。
7) 負荷指示計の場合は計器内で出力電流が負荷に比例するよう圧力の開平を行なっています。
8) 回転式ピストン形圧力測定部分をもち，高い動作感度をもっています。
9) 他の圧力計のように零点をもたず，任意のベース圧力（初圧）から比較的せまい有効使用範囲のみの圧力の測定ができます。
10) ピストンの駆動力が大きく，しかも堅固であります。

（豊田工場設計課　足土昭夫）

新製品紹介

富士ファンクーラ RC 2001, RC 3001 形

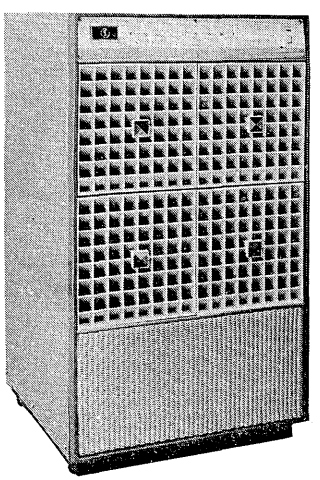
Fuji Fan Cooler, Type RC 2001, RC 3001

1. まえがき

本機は従来の電動圧縮機を使用する冷房機と異なり，温度の低い地下水を直接冷媒として冷房を行なうもので，地下水を得られる所ならどこでも揚水ポンプと直結するだけで簡単に冷房装置として使用いただけるものです．構造簡単で，維持費がきわめて安価な割にかなり大容量の冷房力が得られる特長を有するもので，以下に特長および仕様をご紹介いたします。

2. 特長

1) 冷却水（地下水）と室温との差が，大きくなるほど冷房力が大きくなりますから，暑い日でも充分能力を発揮します。
2) 除湿，除じん作用も行ないます。
3) 冷却コイルが空気の吸込側に配置してありますので除湿水を吹出す心配がありません。
4) 二重構造の露受皿ですので，底の露付，水漏れの心配がいりません。
5) 冷却コイルの水あか処理が，簡単にできる構造です。
6) 内部配管はすべて良質の銅管を使用していますから温水による暖房も可能です。
7) 押しボタン開閉器により風量を3段に調節できます。
8) 風量の強弱に合わせて明るさが3段に変わる便利なパイロットランプつきです。



第1図 ファンクーラ外観

Fig. 1. Outer view of fan cooler

9) 高性能の専用ポンプが簡単に取り付く構造です．しかもポンプのコントロールができるポンプスイッチが付いています。
10) 冷却コイルの内部抵抗が少ないので，小形の揚水ポンプで充分です。
11) わずかな消費電力ですから，ご家庭のコンセントからご使用いただけます。
12) 小形軽量で据付けが簡単です。
13) 強制排水装置の取付けにより，除湿水を冷却水といっしょに排水ができます。

3. 仕様

第1表 富士ファンクーラ仕様 RC2001形 RC3001形

Table. 1. Specificaticu of Fuji Fan Cooler

仕様＼形式		RC2001	RC3001
外形寸法	高さ(mm)	711	866
	幅(mm)	501.2	501.2
	奥行(mm)	513	513
冷房能力 (kcal/h)		標準 1700/2500	標準 2400/3500
送風用電動機		コンデンサ電動機 25W×1台	コンデンサ電動機 25W×2台
電圧 (V)		100	100
周波数 (%s)		50 および 60	50 および 60
ファン個数		35cmアルミ製4枚羽根 1台	32cmアルミ製4枚羽根 2台
冷媒		地下水	地下水
標準流量 (l/h)		700	700
標準風量変速装置 (m^3/h)		High 1400 押しボタン式3段変速	High 2200 押しボタン式3段変速
冷却器		アルミプレートフィンコイル	アルミプレートフィンコイル
運転表示ランプ		付	付
エアフィルタ		付	付
標準付属品		ホースクランプ4個 専用ポンプ用ジョイント2個	ホースクランプ4個 専用ポンプ用ジョイント2個
揚水ポンプ		別途本ファンクーラ専用ポンプを用意してあります。	

（三重工場 第二製造部第二設計係 加藤栄也）

新製品紹介

富士電機ステレオ STS 522形

Fuji Denki Stereo Phonography, Type 522

1. まえがき

富士電機の“音響製品”の一環として，ステレオＳＴＳ511形を発売以来，ご好評を頂いておりますが，今回さらに改良を加えた新方式を製作いたしました．以下にその特長をご紹介します。

2. 特　　長

1) 富士エコーサウンドシステムつき，しかもエコー状態が一目でわかるざん新なインジケータつき。

エコーつまみひとつで音の深みと奥行を思いのままに調節することができますので，いながらにしてコンサートホールそのままのふんい気で音楽などを鑑賞することができます。

2) すばらしく美しい音質のＦＭつき。

――しかもＡＦＣ装置つき（自動周波数調整装置）です．ＦＭチューナつきですので美しいＦＭの放送がお聞きになれ，しかもＡＦＣ装置により電波はいつでも自動的に最適の状態でキャッチされます。

3) ２ウェイ４スピーカシステム(迫力ある大口径スピーカ)。

低音用（大口径 20 cm）．高音用（6 cm）．低音から高音までダイナミックな音のひろがりをたっぷり満足させます。

4) プラグイン式高忠実度ピックアップと三つの専用針先。

ヘッドのさしかえによって，ＬＰ，ＳＴ，ＳＰとレコードのみぞにあった三つの専用針先に切り換えられるプラグイン式ピックアップですから，音のゆがみがなく，レコードにむりを与えることもなくて，すばらしい音を再生します。

5) 特別付属装置が二つ。

(1) テープレコーダおよびクリスタルマイク接続端子つき

(2) 電源コンセントつき

6) 連続可変形トーンコントロール。

トーンコントロールは音楽をきく人のふんい気によってお好みの音質が自由に選べる連続可変形になっておりますので「音」の楽しみがさらに加わります。

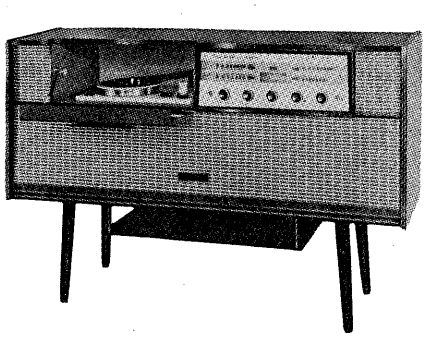
7) ＭＷ（中波）２チャンネルおよびＳＷ(短波)チューナつきアンプ（ＦＭも含めて３バンドアンプ)。

２台のラジオつきでしかもＦＭ，ＭＷ，ＳＷの３バンドです．したがって一般放送をステレオあるいはシングルで，また海外放送等短波放送が自由におききいただけます。さらにＦＭつきですのであらゆる放送が楽しめるわけです。

8) 欧州風の格調あるキャビネットデザイン．

最高級調度品にふさわしい格調ある品質，デザインでコンソール形のキャビネット上部には機構部分が全くありませんので大変広く装飾だなとしてもご利用いただけます．そしてキャビネット下部にはレコードだながついており，非常に便利です。

9) このほかお使いになる方の身になった細心の設計のかずかず。



第１図　ステレオＳＴＳ 522形

Fig. 1. Type STS 522 Stereo

3. 規　　格

1) アンプ，スピーカの部

形　　式	３バンド２チャンネル，11球１セレン．４ダイオード
受信周波数	ＭＷ (535～1605 kc)×２ ＳＷ (3.8～12 Mc)×１ ＦＭ (76～90 Mc)×１
出　　力	2.0 W×２ (max)
感　　度	極微電界級
同調指示	マジックアイつき　２個
消費電力	80 VA
電　　源	100，110V，ヒューズ切換え 50/60/s
使用スピーカ	20cm×26cm×２
エコー特性	60 dB，2.2 sec
再生周波数	100～15,000 サイクル

2) プレーヤの部

ピックアップ	クリスタル形プラグイン式
針　　圧	ＳＴ，ＬＰ—ＳＰ７グラム±１グラム．
ターンテーブル	20 cmφ スチール製
速度調整	マグネチック微調整
電動機	２極誘導電動機
起動停止装置	速度切換え．つまみ連動およびアームレストスイッチ
消費電力	20 ＶＡ
電　　源	100～110Ｖ，50/60/s
キャビネット寸法	1,150×750×380 ｍｍ

（家庭電器部第四業務課　石川彰男）

新製品紹介

新形富士電機自動トースタ TA 602 形

New Fuji Denki Automatic Toaster Type TA 602

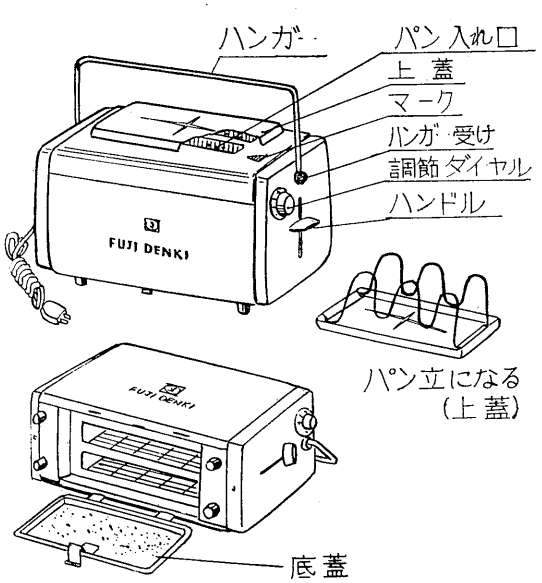
最近の食生活の改善とともにパン食が多くなりつつあり一般家庭におけるトースタのご使用が非常に多くなっております。

当社では TA 601 形に引き続き清潔にそして便利にご使用いただけるようにと改良を加え TA 602 形を発売いたしました。(特許第 259861 号)

以下にご紹介いたします。

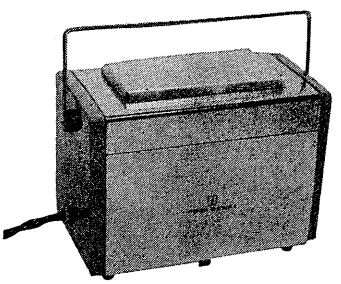
1. 仕　　様

定格電圧	100V
定格消費電力	600W
特許番号	No. 259861
形式承認番号	▽ 8-3052
取っ手	ハンガ方式
付属品	パン立兼用ふたつき



第1図　構造および各部の名称

Fig. 1. Construction and name of each part



第2図　新形トースタ TA 602形

Fig. 2. New toaster type TA 602

2. 特　　長

1) パンが焼きあがると自動的にスイッチが切れパンが飛び上ります。

パンを入れハンドルを押しさげていただくだけでスイッチが入り，パンが焼け自動的にスイッチが切れパンが飛びあがるようになっており焼けこがすような心配は全くありません。

2) 焼くたびに調節を変える必要がありません。

このトースタは焼き時間の長さに関係なく，パンの表面温度を捕えてその焼きかげんを知り自動的にスイッチを切ってパンを飛びあがらせる特許方式を採用しておりますのでいちいち調節を変える必要がなくいつでもお好みのかげんに焼きあがります。

3) 調節ダイヤルを回していただくだけで濃いめにも薄いめにもご自由に焼けます。

4) 一度薄いめに焼きあがったパンをもう少し濃いめに焼きなおしたい場合にも自動的に使うことができます。

5) 清潔なアルマイト製上ぶたが付いております。

ご使用中はパン立に，おしまいになる時はふたになり，とても清潔で便利です。

6) 取っ手はハンガ式を採用したので持運びにたいへん便利です。

7) 1枚焼きでも両面おなじように焼くことができます。

(家庭電器部第二業務課　田村正男)

＊本誌に記載されている会社名および製品名は，それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。